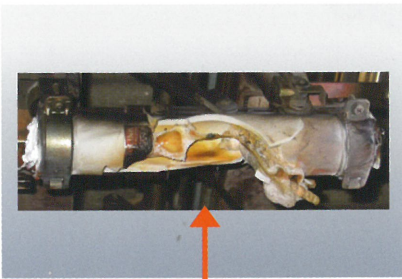


三菱高圧限流ヒューズ・屋内用高圧交流負荷開閉器・屋内用高圧断路器 更新のおすすめ

更新推奨時期を過ぎた製品はトラブルに至る危険性があります！

【事例】

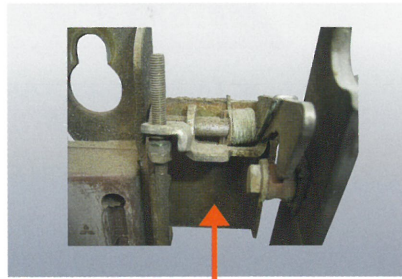
高圧限流ヒューズ (PF)



PF劣化(ヒューズ破裂)

高圧限流ヒューズの碍管は経年による劣化が少なく、外観上問題無いように見えますが、更新推奨時期を超えて使用した結果、内部の劣化（繰り返しの過電流による熱的・機械的ストレスによるエレメントの劣化）により、定格以下の電流でエレメントが溶断し、アークを遮断できずヒューズリンクが破裂した。

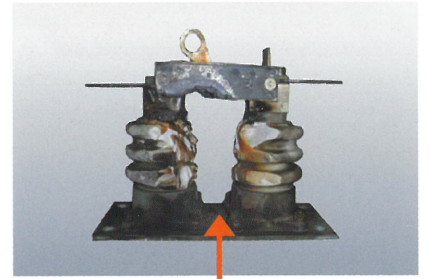
屋内用高圧交流負荷開閉器 (LBS)



LBS 劣化(LBS 開放不能)

グリースアップや、清掃等の定期点検をせず長期間に渡り使用された場合にラッチ部のグリースの枯渇や、粉塵などの蓄積により摺動部が固着してストライカ引外し不動となり欠相保護不能となった。

屋内用高圧断路器 (DS)



DS 劣化(接点溶着)

長期間に渡る使用で、グリース固化等により摺動部が固着し、不完全投入状態での通電部過熱により絶縁破壊となり断路器の引外し機能が不能となった。

そのPF・LBS・DSは 更新推奨時期を過ぎていませんか？

更新推奨時期とは ※1

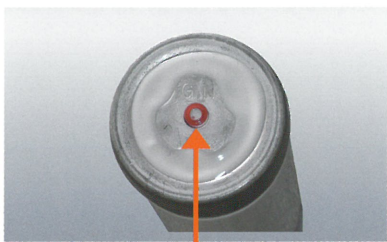
機能や性能に対するメーカーの保証ではありません。JIS規格に定められた環境のもと、保守・点検を確実に行って使用した場合に、機器構成材の老朽化などにより、新品と交換した方が経済性を含めて有利と考えられる時期です。

機器名称	更新推奨時期
屋内用高圧限流ヒューズ	15年
屋外用高圧限流ヒューズ	10年
屋内用高圧交流負荷開閉器	15年
屋内用断路器	20年

※1：日本電機工業会（JEMA）では、電気学会技術報告の「工場受配電機器の寿命実態」、国土交通省が実施した「建築電気設備の寿命アンケート結果」を踏まえ、各機器の更新推奨時期をまとめています。

三菱高圧限流ヒューズ・屋内用高圧交流負荷開閉器・ 屋内用高圧断路器 更新のおすすめ

1 高圧限流ヒューズ(PF)



ヒューズ表示棒側キャップに製造ロットを刻印しており、製造年月の把握が可能。

製造年	ロ/外観	製造年	ロ/外観	製造年	ロ/外観	製造年	ロ/外観
1966年	A	1971年	F	1976年	K	1981年	P
1967年	B	1972年	G	1977年	L	1982年	Q
1968年	C	1973年	H	1978年	M	1983年	R
1969年	D	1974年	I	1979年	N	1984年	S
1970年	E	1975年	J	1980年	O	1985年	T
1971年	F	1976年	K	1981年	P	1986年	U
1972年	G	1977年	L	1982年	Q	1987年	V
1973年	H	1978年	M	1983年	R	1988年	W
1974年	I	1979年	N	1984年	S	1989年	X
1975年	J	1980年	O	1985年	T	1990年	Y
1981年	P	1986年	U	1991年	Z		
1982年	Q	1987年	V				
1983年	R	1988年	W				
1984年	S	1989年	X				
1985年	T	1990年	Y				
1986年	U	1991年	Z				
1987年	V						
1988年	W						
1989年	X						
1990年	Y						
1991年	Z						

PFの更新

CL形三菱高圧限流ヒューズは、発売後同一形名・同一寸法なので、据付寸法互換があります。



CL-LB形

2 屋内用負荷開閉器(LBS)

SCT-SB形



銘板に製品情報を記載しており、形名や製造年の確認が可能です。

LBSの更新

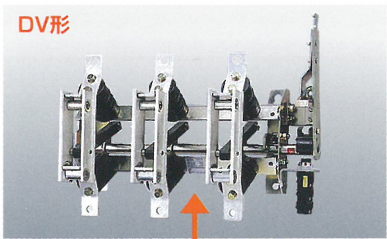
SCT/L-E形LBSはSCT/L-SB形との据付寸法互換があります。



SCT-E形

3 屋内用断路器(DS)

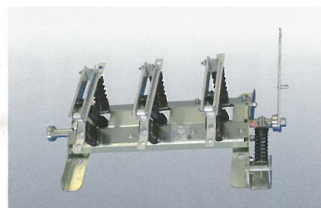
DV形



銘板に製品情報を記載しており、形名や製造年の確認が可能です。

DSの更新

DV形断路器は既設品との据付寸法互換があります。



DV形

※製品の形名新旧比較は三菱高圧機器・配電用変圧器 更新事例 K-K06-7-C7906-Lを参照ください。

三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

三菱電機 FA 検索
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」
三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

製造者：東洋電機株式会社

⚠️ 安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
- 安全のため接続は電気工事電気配線などの専門技術を有する人が行ってください。
- 本品のうち、外為法に定める規制品(貨物・技術)を輸出する場合は、経済産業大臣の許可が必要です。詳細技術事項のお問合せは 東洋電機株式会社 氷上工場 (0795) 82-2038(代表)

お問合せは下記へどうぞ

本社機器営業第一部……………(03)3218-6660 北陸支社……………(076)233-5501
北海道支社……………(011)212-3792 中部支社……………(052)565-3340
東北支社……………(022)216-4554 関西支社……………(06)6486-4097
関東支社……………(048)600-5845 中国支社……………(082)248-5296
新潟支店……………(025)241-7227 四国支社……………(087)825-0072
神奈川支社……………(045)224-2625 九州支社……………(092)721-2243

この印刷物は2017年6月発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

5930149-1707(IP)

2017年7月作成

取扱店